



国際ロータリー2620地区  
長泉ロータリークラブ

週報



世界に希望を生み出そう

発行/会長:鈴木 真雄 幹事:市川 明宏  
例会/毎週水曜日 12:30~13:30  
例会場/財米山記念館ホール  
事務局:〒411-0941

静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1



TEL・FAX: (055) 988 - 3070

E-mail:n-jimu@nagaizumi.com

<https://www.nagaizumi.com/>



財団法人 米山記念館外観

第1822回 例会 2024.6.5wed

◆ 外部卓話 ◆

静岡県社会教育委員 三ツ石淳子様

私も最近、昨日の朝食や夕食のおかず何を食べたか忘れてしまうなど、物忘れが増え記憶力が低下していると思う時があります。住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療、介護、住まい、生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」が必要です。そして、認知症高齢者等にやさしい地域社会の実現には、行政、民間、地域住民など様々な主体がそれぞれの役割を果たしていくことが求められていると思います。

長泉ロータリークラブ 会長あいさつ  
会長 鈴木 真雄 MASAO SUZUKI



本日の例会では、「認知症」についてお話させていただきます。高齢化の進展とともに、認知症の数は増加の一途をたどっています。認知症は、その症状が重くなると、本人と介護する家族の社会生活にも大きな支障をきたします。また、判断能力が低下しますと介護施設を利用するための契約などの法律行為や財産管理など、自分で行うことが困難になったり、悪徳商法の被害にあわないかと不安になったりすることもあります。このような方々のために「成年後見制度」があります。介護問題は社会問題であり、地域共生社会の実現に向けて地域全体で支えあう仕組みづくりが必要だと言われています。認知症は記憶力や判断力といった認知機能が低下して社会生活に支障をきたす状態です。記憶障害や徘徊(はいかい)、妄想などの症状が出てきます。原因はアルツハイマー病が最も多く、脳血管性やレビー小体型などの種類があります。世界保健機関(WHO)によると認知症に伴う経済損失は全世界で1兆3000億ドル(2019年時点で、約200兆)にのぼると言われています。認知症と診断される一歩手前の状態は、「軽度認知障害(MCI)」といわれ、本人や家族に認知機能が低下している自覚があるものの、日常生活には支障がでておらず、物忘れが増えるなど記憶力が低下しているケースが多い状態です。日本経済新聞の掲載記事に、厚生労働省の研究班の推計では、30年に593万人、60年は632万人となり、MCIも含めると認知症患者数は30年に1100万人を超すとされています。また、認知症の患者数は23年時点で世界5500万人以上、国内外で治療薬の研究が進んでおり、23年12月にはエーザイがMCIや軽度の認知症患者を対象にしたアルツハイマー病治療薬「レカネマブ」を国内で販売しました。厚生労働省は団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据え、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指し、新たに「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～」(新オレンジライン)を関係省庁と共同で作成しました。

【会員慶事】

(会員誕生日)

・前島 大一 君・杉山 寛 君

(夫人誕生日)

・井口 昭宏 君・望月 義明 君

(結婚記念日)

・井口 昭宏 君・望月 義明 君 ・伊東 康行 君



幹事報告  
幹事 市川 明宏

AKIHIRO  
ICHIKAWA

【直近プログラム内容】

6/12(水) 夜間親睦例会「潮音」

6/19(水) 次年度 会長幹事  
クラブフォーラム

6/26(水) 退任役員挨拶

出席報告

会員総数	出席計算に 用いた会員数	出席	出席率
23名	22名	18名	81.82%

出席免除会員欠 1名 MU 0名

裾野市在住の三ツ石純子と申します。夫と夫の両親と生活をしています。子供は社会人となり、それぞれ独立して生活をしています。現在は仕事をしながら、静岡県の第38期社会教育委員を務めております。また、裾野市内でも市民活動・ボランティア活動しております。本日の卓話についてお声掛けいただいてから、どのような話ができるのか、どのような内容のことをお話しただいのか、と色々とお悩みましたが、日頃、私が大切にしている活動や想いをお話させていただくことで、私自身が自分の活動を振り返ったり、皆様からお知恵を拝借し、次の活動の光になるかもしれない、と思いながら本日の資料を作っていました。至らない点が多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。第38期の社会教育委員会では「新しい時代における社会教育—社会教育を基盤としたウェルビーイングの実現に向けて—」熟議しています。昨年度は静岡県生涯学習推進フォーラムで県の池上教育長と「誰もが共に学び合う生涯学習社会の形成に向けて」と題し、登壇させていただきました。社会教育委員会では、誰もが共に学び合う社会を目指して子供から高齢者まで、すべての人が生涯にわたって様々な場や機会に行うあらゆる学習の成果を生かすことができる社会、「生涯学習社会」の構築を目指し、今、私たちに何が出来るか一緒に考えています。世界保健機関憲章では、「健康とは、単に疾病がない状態ということではなく、肉体的、精神的、そして社会的に、完全に満たされた状態にある」とするなかで「ウェルビーイング」を使用しています（"Health is a state of complete physical, mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity."）。"Health:健康"は、狭い意味での心身の健康のみを指すのではなく、感情として幸せを感じたり、社会的に良好な状態を維持していることなど、全てが満たされている広い意味での「健康」である、と解釈できます。また「Social well-being」は、広い意味でよい社会であると同時に、家族や友人、職場の仲間などごく近い人間関係においても良好である、と考えるのが適切でしょう。似たようなことばとの違いについて見てみましょう。満たされた状態が持続することがウェルビーイングであるのに対し、Happiness「幸福(Happiness)」は、一時的な幸せの感情を指すことばです。最近感じた身近なウェルビーイングの話をお話させていただくと、「サクラサクマツリ」の場で多くの幸せを感じる場面がありました。私が担当していたのは裾野市側「南部公園」ですが、この会場は毎年、地域出店の会場となっています。地域のシニアクラブさんや、団体、PTA父親部が出店し、自分たちの得意とするモノや、来場者が笑顔になるために、と想って用意したモノを販売し、そこに来る人、特に地域の大人と子どもたちと名前を呼び合ったり、手を振って挨拶する場面があったりと、心温まる場面を沢山目にしました。また、中学生ボランティアが積極的に関わり、頼もしい姿を見せてくれました。必要としてくれる人が身近にいること、大切にしたい人・モノが近くにあること、活躍できる場があること、輝ける場があることは、豊かな人生に必要な不可欠です。ロータリークラブの皆様には、地域の皆が笑顔になる時間であるサクラサクマツリの為に、多くの支援をしていただき、大変感謝しております。県の社会教育委員をしておりますが、立場としては裾野南小学校CSディレクター兼コーディネーターとして出席しておりますので、教育現場での話を少しさせていただきます。ご覧いただいている資料は文部科学省のコミュニティースクールについての資料の表紙になります。コミュニティースクールについては、よく、学校教育では「地域とともにある学校づくり」「社会に開かれた教育課程」等と表現し、社会教育では「学校を核とした地域づくり」と言って表現することが多いです。ひと昔前ですと、一般的に家庭教育の範疇であつたであろう分野が、「学校」「家庭」「地域」で支えていかなければならないのが現状かと思えます。経済的にも精神的にも支援がなくても生活できる家庭と、どちらも支えていかなければバランスを崩してしまう家庭と、義務教育では同じ土俵で戦えるように支援が必要です。有名な話ですが、東日本大震災時に地域学校協働本部が設置されていた地域と、そうでない地域とでは、避難所における自治組織の立ち上げに大幅な差が出ていると調査発表されています。また、生徒指導上の課題は減り、子どもたちのボランティア参加の増加など、自尊感情が高まり、安心・安全なまちづくりに繋がったというデータもあります。ロータリークラブの会員の皆様には、社会に開かれた教育課程についてご理解いただき、子どもたちの為に、お住まいの近くの学校や母校への関心を寄せて頂けるとありがたいです。どんな人でもウェルビーイングを感じるためには、「生理的欲求」「安全欲求」といった、「土台」がしっかりしていないと成り立ちません。ひとそれぞれウェルビーイングをどう感じ取るかは違うかと思えます。人との繋がりでウェルビーイングを感じる方が多い一方で、人とかわるのが苦手で一人の時間にウェルビーイングを感じる方もいらっしゃることでしょう。無理強いをするつもりはありませんが、自分と周囲のウェルビーイングの実現に向け少しでも近づけるように。今後も自分の得意な分野で、身近な人たちとウェルビーイングを感じるような活動を、続けていきたいと思えます。



## Smile スマイル報告



- ・望月 義明 君  
結婚記念・妻の誕生日祝い  
ありがとうございます
- ・前島 大一 君  
誕生日祝いありがとうございます
- ・伊東 康行 君  
ありがとうございます  
来年は結婚20周年を迎えます  
のであと1年がんばります！
- ・杉山 寛 君  
今月で53才になります  
仕事・プライベートと全力投球  
していきます

- ・井口 昭宏 君  
サジサイ届きました。  
マレーシアから無事帰ってきました。  
成田山でもおみくじで凶を引いたので  
ドキドキでした。
- ・加藤 精一 君  
スリランカ世界遺産シーギリヤロックで  
ドローン飛ばして逮捕されてしまいました
- ・西原 重夫 君  
すみません。本日早退します。  
宜しくお願ひ致します。
- ・市川 明宏 君  
三ツ石様、本日はありがとうございます。  
ようこそ記念館へ。

